

豊岡市起業チャレンジ支援補助金（事業承継）補助事業計画書

記入日 2025年 月 日

豊岡市長 様

下記のとおり豊岡市起業チャレンジ支援補助金（事業承継）事業計画書及び関係書類を提出します。

1. 申請者（承継予定者）情報 ※申請者が法人の場合は代表者の情報

(フリガナ) 氏名					性別	
生年月日（西暦）	年	月	日生	年齢	歳（2025年4月1日時点）	
現住所	〒	ー				
電 話 番 号			メールアドレス			

2.承継する事業の概要

主な事業内容 及び 産業分類	大分類（ ） 中分類（ ） 【参考： https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01_03000044.html#a 】					
	承継前の事業形態 (該 当 に ☒)		資本金	万円（資本金の有る法人のみ記入）		
	☐ 個人事業 ☐ 法人		従業員数	人（個人にあっては事業主本人を含まない）		
承継前の法人名称 (個人事業の場合は屋号)	(フリガナ)			被承継者 (現代表者)	職名	
					氏名	
					年齢	歳
承継前の事業所の所在地	〒	ー				(本店・主たる事務所の住所)
承継後の事業形態 (該 当 に ☒)	☐ 個人事業					
	☐ 法人（株式会社、有限会社、合同会社、合資会社、合名会社または士業法人）					
資本金・従業員数	資本金 (予定)	万円 (資本金の有る法人のみ記載)	従業員数 (予定)	人 (個人にあっては事業主本人を含まない)		
	承継後の法人名称 (個人事業の場合は屋号)		☐ 承継前と同一 →省略可 (フリガナ)		代表者職名	
			☐ 承継前と異なる →右記		(既存事業者の場合のみ記入)	
承継後の事業所の所在地 (該 当 に ☒)	☐ 承継前と同一 →省略可		〒	ー		
	☐ 承継前と異なる →右記		(本店・主たる事務所の住所)			
承 継 予 定 年 月 日	年	月	日			

3. 計画の概要

計画の概要 別途様式別表1及び2に 詳細を記載して下さい	計画名			事業	(簡潔に記入)
	(概要)				
事業費 別途様式別表3に 詳細を記載して下さい	(A) 総 事 業 費			円 (税込み)	
	(B) 補 助 金 額			円 (1,000円未満切捨て)	
補助上限に係る特例 (希 望 者 の み ☒)	☐ 雇用創出特例				
	☐ 地域課題解決特例				

(以下を参照して電子申請フォームから提出してください。)

【誓約・同意事項】

すべての事項を十分確認の上、電子申請フォーム内の確認欄にチェックしてください。

1. 申請内容（記入事項及び添付書類）について、事実と相違ありません。
2. 次のア又はイに該当する者ではありません。 ア. 豊岡市税の滞納者 イ. 暴力団等反社会的団体若しくはそれらの構成員又はそれらが関係する者
3. 申請内容について、市から問合せ、現地調査及び是正のための措置等を求められた場合は、誠実にこれに応じます。
4. 書類不備について、市が定める期間までに、補助事業計画書及び添付書類の不備内容が修正されない場合、応募が受理されないことに同意します。
5. 補助金交付決定前に本事業の契約又は工事に着手した場合には、補助金の交付対象とならないことに同意します。
6. 申請内容や補助事業の内容に虚偽が判明した場合は、受け取った補助金を市の指示に従い返還します。 なお、返還が遅れた場合には、市所定の遅延利息を支払います。

【提出方法】

市の公募情報ページのバナーから専用の電子申請フォームにアクセスし、必要事項を入力、添付してください。

※ 書類の提出期限 2025年 6 月25日（水） 午後5時【厳守】

※ 事業計画書の記入漏れ、書類の添付漏れがある場合は受付できません。

(補足・解説等)

豊岡市起業チャレンジ支援補助金（事業承継）補助事業計画書 別表 2－1（事業の詳細）

事業計画名（表紙に記載した事業計画名と同じ名称を記載してください。）
事業承継者のプロフィール・PRポイント（事業承継に至った動機や経緯、アピールポイント、資格など）
承継前の状況（業績、顧客数、旧経営者について）
承継後の事業内容（事業の具体的な内容・特徴・ターゲット、スケジュールなど） ※事業の新規性や独創性、優位性や市場性、地域経済への波及効果などにも触れて記載してください。
事業承継に向けた準備状況（必要な資格・許認可の取得状況など）
今後の成長ビジョン（今後の成長・展望など）

（注）添付資料（見積書や地図は除く）がある場合は、A 4 用紙サイズでこの様式と合わせ 3 枚以内にして下さい。

雇用創出特例により応募する場合は、雇用計画（別表 2－2）を含め、この様式と合わせて 4 枚以内にして下さい。

豊岡市起業チャレンジ支援補助金（創業）事業計画書 別表２－２ （雇用計画）

採用予定概要	
職種	
業務内容	
雇用形態 (正社員、パートなど)	
賃金 (月額、時給など)	
週あたりの労働時間	(例：5 時間×5 日)
雇用人数	
採用手法（求人サイト、ハローワークなど）	
採用スケジュール（募集時期、雇用開始時期など）	
従業員の雇用に向けた準備（セミナー受講状況など）	

（注）雇用創出特例により応募する場合のみ作成、提出してください。

添付資料がある場合は、事業の詳細（別表２－１）とこの様式を合わせてA4用紙サイズで4枚以内にしてください。

豊岡市起業チャレンジ支援補助金 補助事業計画書 別表3（事業費の詳細）

【記載要領】

- (1) 補助対象経費は税抜きとし、消費税は補助対象外経費に計上して下さい。
- (2) 金額は全て円単位で記載して下さい。
- (3) 補助対象経費各科目の金額の根拠となる見積書やカタログ等のコピーを添付して下さい。
- (4) 創業地（事業所）地図、工事がある場合には建物等図面を添付して下さい。

支出科目	小計金額	補助対象経費	補助対象外経費	備考
工事費	0			
賃借料	0			
設備費	0			
広告宣伝費	0			
その他対象外経費	0			
合計額（（A）総事業費）	0	(a) 0	0	-

収入科目	金額
自己資金	
借入金（金融機関： ）	
（B）補助金額	0
その他	
合計額（（A）と同額）	

金融機関からの借入金がある場合のみ、調整状況を☑して下さい

金融機関担当者との相談、指導を受けた事業計画を作成	☐
融資の事前審査（仮審査）申請中	☐
融資の事前審査（仮審査）完了	☐
融資の本審査申請中	☐
融資の本審査完了	☐

【注意事項】

- ①支出科目と収入科目の合計額は一致させて下さい。
- ②借入金は融資する金融機関名を記載して下さい。
- ③本補助金の補助金の交付を受ける（又は申請をしている）場合は、下表を記載して下さい。

本補助金以外の補助金等交付（申請）状況

制度名
交付主体 (国省庁、都道府県、市町村、その他の団体)
交付（申請）金額
対象経費重複の有無（有る場合は当該経費）

補助金の金額計算	金額等
(a) 補助対象経費の合計	円
(b) 補助金の上限額	
雇用創出特例または地域課題解決特例に該当する場合	1,250,000円
特例に該当しない場合	1,000,000円
(c) 補助率	
2025年4月1日時点で満46歳以上（注1）の男性	3分の1
女性又は2025年4月1日時点で満45歳以下（注2）の者	2分の1
(B) 補助金額	円
(a) × (c) ≥ (b) のとき	(b) と同額
(a) × (c) < (b) のとき	(a) × (c) ※千円未満切捨

豊岡市外事業者への発注がある場合は、理由を記入してください（金額の多寡によるものは不可）。

（注1）1979年4月1日以前の生まれの者
（注2）1979年4月2日以降の生まれの者

年 月 日

豊岡市長 様

支援機関名及び代表者職氏名

住所（〒 - ）

電話番号

担当者氏名

豊岡市起業チャレンジ支援補助金 補助事業計画の認定について

標記補助金に係る補助事業計画について下記のとおり認定し、事業者の支援に取り組みます。

- 1 事業者名
- 2 補助事業計画名
- 3 事業計画所見

所 見

- 4 今後の支援内容（予定）

時 期	支援内容（予定）
補助事業実施期間中	
補助事業終了後 1 年	
補助事業終了後 2 年	
補助事業終了後 3 年	

- 5 その他特記事項等